

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 共英製鋼株式会社

コード番号 5440 URL <https://www.kyoeisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣富 靖以

問合せ先責任者 (役職名) 本社経営企画部長 (氏名) 増田 晶紀 TEL 06-6346-5221

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	105,718	△14.8	7,955	△21.9	8,078	△17.4	5,878	△2.2
2020年3月期第2四半期	124,023	12.0	10,191	135.8	9,781	145.9	6,010	97.9

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 5,187百万円（△2.0％） 2020年3月期第2四半期 5,290百万円（79.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	135.25	—
2020年3月期第2四半期	138.29	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	275,515	163,979	56.0
2020年3月期	273,850	161,581	55.2

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 154,297百万円 2020年3月期 151,207百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	65.00	75.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	35.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
詳細は、本日開示しております「業績予想の上方修正並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	△8.1	13,000	△33.0	13,000	△31.4	8,500	△26.0	195.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
詳細は、本日開示しております「業績予想の上方修正並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	44,898,730株	2020年3月期	44,898,730株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,439,755株	2020年3月期	1,439,755株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	43,458,975株	2020年3月期2Q	43,459,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動が大きく抑制され、個人消費や輸出、生産の減少に加え、雇用情勢や設備投資も弱含みになる等、極めて厳しい状況で推移しました。海外においても、同様に経済環境は厳しく、今後の先行きも極めて不透明な状況となっております。

当社グループの属する国内建設用鋼材市場におきましては、先行き不透明感から鋼材需要は弱含みに推移しました。海外鉄鋼事業については、ベトナム、北米とも新型コロナウイルスの影響による経済停滞の中、ベトナムでは競合環境の激化もあり、厳しい事業環境となりました。

これらの結果、当社グループの連結売上高は前年同期対比18,304百万円(14.8%)減収の105,718百万円となりました。連結営業利益は前年同期対比2,237百万円(21.9%)減益の7,955百万円、連結経常利益は同1,703百万円(17.4%)減益の8,078百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同132百万円(2.2%)減益の5,878百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいています。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」の(セグメント情報等)「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

## ① 国内鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量は前年同期対比5.7万トン減の77.5万トンとなりました。原材料である鉄スクラップの価格は5月下旬より海外要因から上昇に転じたものの、前年同期対比ではトン当たり6.4千円

(21.2%)下落しました。当社グループでは、原材料価格の上昇を受けて製品価格の引き上げに努めましたが、製品価格は同7.1千円(10.1%)下落し、利益の源泉となる売買価格差(製品価格と原材料価格の差額)は0.7千円(1.7%)縮小しました。一方で、製造現場におけるコスト削減の取り組みが奏功し、前年同期対比で利益の改善につながりました。

以上の結果、売上高は前年同期対比9,665百万円(15.3%)減収の53,537百万円、営業利益は同463百万円(5.9%)増益の8,333百万円となりました。

## ② 海外鉄鋼事業

当事業部門は、ベトナムと北米にて鉄鋼事業を展開しております。

ベトナムにおいては、昨年来競合環境が激化している南部では製品市況が軟化し、業績は大幅に悪化しました。北部においては、事業環境は引き続き厳しいものの、製造・販売両面での取り組みの効果により、回復の兆しが見えてまいりました。北米においては、新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞により製品市況が下落基調で推移し、カナダにおいて鉱山向け製品の出荷量が伸び悩んだこと等から業績は低調でした。

以上の結果、売上高は前年同期対比9,741百万円(17.1%)減収の47,264百万円、営業損失は256百万円(前年同期は2,452百万円の営業利益)となりました。

## ③ 環境リサイクル事業

当事業部門については、新型コロナウイルスの影響により医療廃棄物、産業廃棄物とも排出量が減少する中、スポット案件の獲得に努めました。

以上の結果、売上高は前年同期対比148百万円(4.6%)減収の3,055百万円、営業利益は同14百万円(3.2%)減益の427百万円となりました。

## ④ その他の事業

当事業部門については、国内子会社による土木資材の販売のほか、ベトナムで港湾事業及び鋳物事業、国内で鋳物事業等を展開しております。売上高は前年同期対比1,249百万円(203.9%)増収の1,862百万円、営業損失は0百万円(前年同期は67百万円の営業利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,876百万円(1.2%)増加し、161,068百万円となりました。これは、現金及び預金が10,270百万円増加し、受取手形及び売掛金が3,459百万円、商品及び製品が2,910百万円、原材料及び貯蔵品が1,056百万円、流動資産その他が1,181百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて211百万円(0.2%)減少し、114,447百万円となりました。これは、土地が543百万円、有形固定資産その他が1,629百万円増加し、機械装置及び運搬具が1,019百万円、投資その他の資産その他が1,458百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,665百万円(0.6%)増加し、275,515百万円となりました。(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11,874百万円(14.4%)減少し、70,364百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が1,679百万円増加し、短期借入金が9,320百万円、未払法人税等が1,372百万円、流動負債その他が2,906百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11,140百万円(37.1%)増加し、41,172百万円となりました。これは、長期借入金が10,396百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて734百万円(0.7%)減少し、111,535百万円となりました。(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,399百万円(1.5%)増加し、163,979百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益5,878百万円、剰余金の配当2,825百万円、非支配株主持分の減少691百万円等によります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.2%から56.0%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて5,963百万円減少し、36,121百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

##### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、13,839百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益7,865百万円、減価償却費4,126百万円、売上債権の減少額3,755百万円、たな卸資産の減少額4,863百万円、仕入債務の減少額676百万円、未払消費税等の減少額767百万円、法人税等の支払額3,883百万円等によります。

##### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、20,098百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、定期預金等の預入による支出24,693百万円、定期預金等の払戻による収入9,515百万円、有形固定資産の取得による支出4,547百万円等によります。

##### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、137百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、短期借入金の純減額8,674百万円、長期借入れによる収入15,000百万円、長期借入金の返済による支出2,757百万円、配当金の支払額2,821百万円等によります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結会計期間以降(下期)、国内鉄鋼事業については、概ね上期並みの製品出荷量を見込んでおります。鉄スクラップ価格は上昇傾向にありますが、製品価格や出荷量は前回想定を上回る見込みであることから、利益面で前回予想を上回る見通しです。一方、海外鉄鋼事業については、ベトナム事業は競合環境が引き続き厳しく、北米事業も新型コロナウイルスの影響により経済活動が停滞していることから前回予想を下回る見込みですが、全体としては前回業績予想を上回る見通しとなりました。以上を踏まえ、2020年7月31日の「2021年3月期 決算短信」で公表した通期連結業績予想を上方修正いたします。これに伴い、配当予想につきましても修正(増配)いたします。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の上方修正並びに配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	55,609	65,879
受取手形及び売掛金	39,603	36,143
電子記録債権	11,501	11,690
有価証券	2,300	2,300
商品及び製品	25,105	22,196
原材料及び貯蔵品	21,484	20,427
その他	4,258	3,077
貸倒引当金	△667	△644
流動資産合計	159,192	161,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,459	21,067
機械装置及び運搬具(純額)	40,821	39,802
土地	31,186	31,728
その他(純額)	4,185	5,814
有形固定資産合計	97,652	98,411
無形固定資産		
のれん	267	197
その他	2,399	2,690
無形固定資産合計	2,666	2,887
投資その他の資産		
投資有価証券	9,191	9,457
その他	5,213	3,755
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	14,340	13,148
固定資産合計	114,657	114,447
資産合計	273,850	275,515

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,482	10,125
電子記録債務	2,975	2,744
短期借入金	46,737	37,417
1年内返済予定の長期借入金	4,260	5,939
未払法人税等	3,976	2,604
賞与引当金	756	1,406
役員賞与引当金	18	1
その他	13,033	10,127
流動負債合計	82,238	70,364
固定負債		
長期借入金	20,640	31,036
繰延税金負債	1,824	1,778
再評価に係る繰延税金負債	2,433	2,433
退職給付に係る負債	4,031	4,332
その他	1,104	1,592
固定負債合計	30,032	41,172
負債合計	112,269	111,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,141	21,179
利益剰余金	108,335	111,581
自己株式	△1,700	△1,700
株主資本合計	146,292	149,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	246	260
繰延ヘッジ損益	△158	△387
土地再評価差額金	4,625	4,625
為替換算調整勘定	286	309
退職給付に係る調整累計額	△83	△85
その他の包括利益累計額合計	4,916	4,722
非支配株主持分	10,373	9,682
純資産合計	161,581	163,979
負債純資産合計	273,850	275,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	124,023	105,718
売上原価	106,703	90,320
売上総利益	17,320	15,399
販売費及び一般管理費	7,128	7,444
営業利益	10,191	7,955
営業外収益		
受取利息	342	390
受取配当金	91	100
持分法による投資利益	296	531
その他	132	201
営業外収益合計	860	1,222
営業外費用		
支払利息	1,031	790
為替差損	201	273
その他	38	35
営業外費用合計	1,270	1,099
経常利益	9,781	8,078
特別利益		
固定資産除売却益	7	8
受取保険金	36	—
助成金収入	—	83
その他	9	4
特別利益合計	52	95
特別損失		
固定資産除売却損	357	232
災害による損失	21	—
PCB廃棄物処理費用引当金繰入額	46	—
その他	22	76
特別損失合計	446	308
税金等調整前四半期純利益	9,387	7,865
法人税等	2,806	2,288
四半期純利益	6,581	5,577
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	571	△301
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,010	5,878



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	6,581	5,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	14
繰延ヘッジ損益	△192	△278
為替換算調整勘定	△925	△124
退職給付に係る調整額	△111	△2
その他の包括利益合計	△1,291	△390
四半期包括利益	5,290	5,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,041	5,713
非支配株主に係る四半期包括利益	249	△526

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,387	7,865
減価償却費	3,941	4,126
のれん償却額	188	66
引当金の増減額(△は減少)	586	620
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14	298
持分法による投資損益(△は益)	△296	△531
固定資産除売却損益(△は益)	350	224
受取保険金	△36	—
助成金収入	—	△83
災害による損失	21	—
受取利息及び受取配当金	△432	△490
支払利息	1,031	790
売上債権の増減額(△は増加)	12,984	3,755
たな卸資産の増減額(△は増加)	△378	4,863
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,832	△676
未払消費税等の増減額(△は減少)	△503	△767
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	15	△232
その他	110	△2,071
小計	19,123	17,758
利息及び配当金の受取額	462	730
利息の支払額	△1,079	△850
災害損失の支払額	△6	—
保険金の受取額	36	—
助成金の受取額	—	83
法人税等の支払額	△2,217	△3,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,319	13,839
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金等の預入による支出	△13,133	△24,693
定期預金等の払戻による収入	17,732	9,515
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の売却による収入	2,000	1,000
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却及び償還による収入	2	—
預け金の払戻による収入	1,219	—
貸付けによる支出	△872	△88
貸付金の回収による収入	26	15
有形固定資産の取得による支出	△2,184	△4,547
有形固定資産の売却による収入	4	6
無形固定資産の取得による支出	△40	△228
その他	△122	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,632	△20,098
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,153	△8,674
長期借入れによる収入	—	15,000
長期借入金の返済による支出	△1,919	△2,757
自己株式の取得による支出	△0	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△238
配当金の支払額	△1,304	△2,821
非支配株主への配当金の支払額	△82	△323
その他	△21	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,478	137
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85	△120
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,388	△6,241
現金及び現金同等物の期首残高	26,407	42,085

新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	278
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,794	36,121

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内鉄鋼事業	海外鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	63,202	57,005	3,203	123,410	613	—	124,023
セグメント間の内部売上高又は振替高	55	—	513	569	252	△821	—
計	63,257	57,005	3,716	123,979	865	△821	124,023
セグメント利益	7,870	2,452	442	10,764	67	△640	10,191

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、土木資材販売業、保険代理店業等であります。
- 2 「セグメント利益」の調整額△640百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△648百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
- 3 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内鉄鋼事業	海外鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	53,537	47,264	3,055	103,856	1,862	—	105,718
セグメント間の内部売上高又は振替高	14	—	548	561	531	△1,093	—
計	53,551	47,264	3,603	104,418	2,393	△1,093	105,718
セグメント利益又は損失(△)	8,333	△256	427	8,505	△0	△550	7,955

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、土木資材販売業、保険代理店業等であります。

2 「セグメント利益又は損失(△)」の調整額△550百万円には、セグメント間取引消去23百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△573百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来、「国内鉄鋼事業」に含まれていた鋳物事業について、「その他」の区分に変更しております。これは、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった鋳物事業を営む株式会社吉年及びビナ・ジャパン・エンジニアリング社を連結の範囲に含めたことから、経営管理区分の見直しを行ったためであります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しています。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。